

# 鎌田 智恵

専任講師

## 研 究 業 績

2024年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
論文（単）	「顕昭の歌学における『日本書紀』の受容について——『袖中抄』における「日本紀」の原拠——」、「国語国文」第84巻第12号、pp. 19-40	2015年12月
	「日本紀私記逸文考——『御鏡等事 第三』末巻の私記逸文について——」、「国語国文」第86巻第4号、pp. 31-44	2017年4月
	「『顕注密勘』の顕昭注——『古今秘注抄』、『古今集注』との関係について——」、「国語国文」第88巻第4号、pp. 1-20	2019年4月
	「『顕注密勘』の顕昭注(続)——注釈の性格と目的について——」、「国語国文」第88巻第11号、pp. 1-26	2019年11月
	「平安期歌学における古語注釈と和歌起源説——歌語「あしひき」の起源説を端緒に——」、「文藝論叢（大谷大学）」第98号、pp. 1-21	2022年3月
その他（共）	「国語科教職教育研究資料 明石の文学」、ブックウェイ、pp. 2-4	2016年3月
	大関綾・鎌田智恵・川上萌実・川崎美穂・白方佳果・田中知子・中村麻子・中村佳志・中村健史・中村真理・板東理子・細川悠希子・三原尚子・山下文『書き込み式で学ぶ 国文学史の基礎 古典編』、デザインエッグ、pp. 2, 10-11, 31	2023年3月
	「三、明石文学散歩 ①播磨国風土記」、白方佳果・中村健史・三原尚子編『明石八景 風景の詩学』、和泉書院、pp. 104-106	2023年3月
口頭発表（単）	「顕昭の歌学における「日本紀」の位置付け」、奈良女子大学古代学学術研究センター・第11回若手研究者支援プログラム・若手研究発表（於奈良女子大学）	2015年8月
	「院政期の歌学と「日本紀」——顕昭の著作における「日本紀」に対する認識の変化——」、京都大学国文学会・2016年度例会（於京都大学）	2016年12月

	「顕昭古今注釈考」、和歌文学会・2017年度関西12月例会 (125回) (於大阪市立大学)	2017年12 月
講演(単)	「歌ことばの理論と実践——枕詞「ひさかたの」の注釈史を めぐって」、花園大学日本文学会2023年度公開講演会(於花 園大学)	2023年12 月9日